

巻頭言

『(県士会)活動と参加』



岡山県作業療法士会

理事 岩井 宏明 (株式会社 創心會)

この原稿を書いているのは、昨夜未明から朝方にかけて強い雨が降った、そろそろ梅雨入りかといったある6月の事でした。私が訪問看護ステーションに所属し訪問リハビリに携わっていることもあり、普段の天候や路面状況など業務に直接かかわってきますので気になってしまうのですが、現場の利用者様でもセニアカーで近くのドラッグストアまで買い物に行く方や、大雨の時には屋根から雨漏りをする方もいらっしゃるのではと想像したりします。

皆様の関わっている分野やその地域特性によっては雨の影響も違うのではないのでしょうか。作業療法士が活躍する分野は身体・精神・発達・老年期・教育・就労支援・福祉・司法等、多岐に渡っています。天候一つ取ってもその影響は違うでしょうから、それ以上に制度や環境、介入している人員の過不足等状況などによってそれらは大きくなると思います。

これら作業療法の懐の深さを感じると同時に、自分は作業療法について理解を出来ているのか、という気持ちも生まれてきます。自分の分野については経験を積んでいけば理解も深まっていきますし、対応の幅が広がっていきます。とはいえ、作業療法が対象となるその方の生活も含めた人生や生き方といったものは、自分の分野だけで補えるものではありません。

自分の分野を深めつつ、それを強みとするにはそこに関連のある分野や領域を知って立ち位置や連携を理解していくことも求められます。作業療法士として作業療法を知る、ということは専門職種として当然求められる知識・技術なのだと思います。

では、実際に自分が関わっていない分野を知る機会をどのように持つかということが課題となってきます。一朝一夕というわけにはいきませんが、やはり協会活動や県士会活動を知ることではないかと思えます。そして少しでも興味が沸いたものは是非とも足を運んで参加していただき、少しずつでも学会・研修会・活動に触れていただくことで活動の幅や理解が深まっていくと思えます。当事者としてイベントに参加するというだけでも「関心を持って熱量をもって取り組んでいる団体」と見られますので、後々制度改正へ向けたデータとなることもあり、非常に重要な行動となります。

作業療法士とは限られたリソースを上手く組み合わせ、活用応用することで効果を出すことが得意な職種だと思います。引き続き県士会活動を幅広く知り、参加し、上手く活用しつつ現場の対象者様へ還元していただければと思います。



学会ロゴマーク決定！



第38回 岡山県作業療法学会

『ともに描こう、その先にある生活を見つめて』

日時：2026年3月8日(日)

場所：岡山国際交流センター

演題募集：2025年10月頃 開始予定

【学会長】



藤井 裕康
(福山市民病院)

本学会では、「目標設定」をテーマに掲げました。目標設定は、「その人らしい生活」や「人生の再構築」を支える作業療法の根幹となる重要なプロセスです。しかし、その実践は決して容易ではなく、多くの作業療法士が日々悩み、試行錯誤を重ねています。本学会では、目標設定を多様な視点から捉え、領域や経験年数を問わず、実践に結びつく学びを得られる場を下記の3部作にて創ります。運営にご協力くださる多くの先生方とともに、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

プレセミナー

学会での学びをより良いものにするため、学会前にセミナーを実施します。

第38回県学会

学会を通して、日々の臨床や教育、対象者との関わりを一緒に深めていきましょう。

ポストセミナー

学会での学びをより確実に活かせるように学会後にセミナーを実施します。

【公式LINE】

学会情報を発信中！

演題登録に向けた新しい取り組みや、子育て世代の方への学びの機会、企業展示企画など、様々な企画が進行中です！





研修会案内

2025年度 学術誌編集部門研修会（Web研修会）

今年度も、事例報告の書き方について、学会発表から論文執筆、投稿、掲載までの一連の流れと実際のポイントについて丁寧に解説する研修会を企画しました。講演後には、疑問や悩みについて相談、共有できるグループディスカッションを企画しています。「事例報告の対象となりそうな症例の見極め方について聞きたい」「先行研究論文の見つけ方について知りたい」など様々な質問・疑問・悩みを受けつけます。「学会発表はしたけど論文にするのは自信がない」「頑張りたいけど論文にするまでの流れがよくわからない」という方は必見です。更なるスキルアップを目指している方は、ぜひご参加ください。

タイトル：「論文執筆のキホン（初学者セミナー）～事例報告編～」

形式：Web研修会

日時：7月30日（水）19：00～21：00（受付18：30～）

講師：井村亘先生（玉野総合医療専門学校）、真鍋圭先生（川崎医療福祉大学）

内容：事例報告の書き方の基本と学会発表から投稿につなげた取り組みの実際について、わかりやすく説明します。

申し込み：現在、県士会HPで申し込み受付中です（締切7月22日）

※ グループディスカッションで取り上げたいテーマや相談内容がありましたら、右のQRからお気軽からお知らせください。当日の相談も歓迎しています！



2025年度 第1回 現職者共通研修

形式：Web研修会

日時：2025年8月28日（木）19：00～20：30（予定）

テーマ：事例検討会（事例検討・事例報告）

参加費：1テーマにつき500円（テーマごとの受講が可能）

締め切り：2025年8月10日（日）※事例報告の申し込みは終了しています。



県士会HP

MTDLP普及推進委員会研修会開催予定

形式：Web研修会

MTDLP基礎研修会

日時：令和7年8月24日（日）9：30～17：30

MTDLP事例検討会書き方研修会

日時：令和7年9月21日（日）10：00～12：00

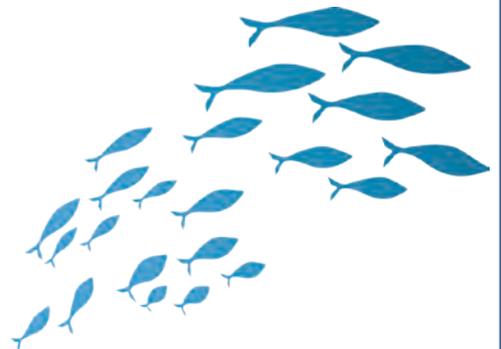
子ども地域支援委員会

形式：Web研修会

日時：12月17日（水）19：00～21：00（2時間）

テーマ：「CO-OP approachに基づいた学校作業療法の実践」

講師：塩津 裕康 先生（作業療法士、名古屋市立大学）



※各研修会とも、詳細は開催日が近づきましたら、ホームページに案内アップいたしますのでご確認ください。



学術部身障部門

「ハンドセラピー：橈骨遠位端骨折（初心者編）」

副部長 渡部 悠司（岡山医療専門職大学）

2025年3月19日に専門学校川崎リハビリテーション学院 小林伸江先生をお招きし「ハンドセラピー：橈骨遠位端骨折（初心者編）」をテーマに研修会を開催いたしました。講師の小林先生、ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。学術部身体障害部門では、岡山県の作業療法の発展に寄与できるよう部員一同で活動を行っております。本年度も研修会を予定しておりますので、皆様、是非、研修会にご参加ください。

【参加者の感想】

橈骨遠位端骨折について、解剖学的なことから詳しく学ばせていただきました。対象者様の関節可動域などの評価と合わせて、代償動作の影響を含め、ADLの評価を行うことの大切さを再確認しました。自主トレーニング方法についても、教わったプログラムを参考に、方法を適宜確認しながら設定していこうと思いました。今回は貴重なご講義をいただき、ありがとうございました。

河井柚月（倉敷リハビリテーション病院）

私は現在回復期病棟でOTとして経験を積んでいます。今後、急性期病棟に移動となり手術直後のリハビリ場面が増えます。そんな中、高齢者に多い橈骨遠位端骨折について学ぶことができ、臨床に活かせる点が多くありました。画像から予測される予後の立て方やハンドセラピーを行う上でのチェックポイントを具体的に知ることができ、実践的に取り組みそうだと実感しました。また、講師の先生の義手に関する研究も大変興味深く、貴重なお話を伺えて良かったです。

絹田紗良（津山第一病院）



岡山県内すべての小学5年生に配布される 『岡山県のおしごと本』作業療法について掲載



『岡山県のおしごと本』は、未来を担う岡山県内の子どもたちが将来の職業の選択肢は多種多様であることを知り、「地域で暮らし」「地域に戻る」「地域を豊かにする」という夢を持ってくれることを願い、企画・発行されるものです。岡山県内すべての小学5年生（約16,000人）に向け、岡山県教育委員会を通じて県内の様々な業種を紹介する教科書（副教材）として配布されます。



西理事

子どもたちから、作業療法（士）を知ってもらうために、この『岡山県のおしごと本』に私たちの仕事について、掲載いたしました。

西 悠太理事（倉敷平成病院）への取材や作業療法の紹介、岡山県作業療法士会の活動を掲載しています。

子どもたちに理解しやすい内容にするために、会員の子供（小学5年生）にも協力いただきながら、作成しました。

秋ごろ、県内の小学校（5年生）の授業で使用・配布されます。

小学5年生のお子さんがおられる会員の皆さん、ぜひ手に取ってご覧ください。この『お仕事本』を見た子どもたちが、将来、私たちの仲間になってくれるのが楽しみです。



掲載写真（一部抜粋）

【作業療法おかやま投稿募集中！】



作業療法おかやまでは、原著論文、実践報告、事例報告などの投稿論文を受けつけています。学会発表はしたけど、論文を書いたことがない、論文にするのは自信がないという方にも、教育的査読による丁寧かつサポータティブな指導を行います。



初めて論文を投稿するという方にはお勧めです！
学術誌編集部門は、会員皆さまの学術的向上心を
応援しています。



学術誌編集部門：大野宏明（川崎医療福祉大学）
E-mail：otokayama@gmail.com

ちょっと『集中治療領域における 一息 作業療法士の取り組み』

令和6年度診療報酬改定により、重症者に対する早期からの急性期リハビリテーションの提供を推進するため、ADL・認知機能が低い患者、特定の医療行為を必要とする患者及び感染対策を必要とする患者に対し、疾患別リハビリテーションを提供した場合について、疾患別リハビリテーション料に急性期リハビリテーション加算が新設されました。また、特定集中治療室に入室後早期から離床等に必要の治療を行った場合に、早期離床・リハビリテーション加算が算定できることとなり、急性期のリハビリテーションに対する期待や重要性が報告されています。



竹原

神野

今回は、川崎医科大学附属病院で集中治療の時期から作業療法士としてどのような取り組みをしているのか、神野俊克先生と広報部員である竹原脩一郎が紹介していきます。

集中治療室の特徴として、疾病や外傷の影響で全身が高度の炎症・侵襲の状態になり、全身状態を保つために人工呼吸器などといった機械的補助によりさらに高度な侵襲下に置かれます。また、苦痛を軽減するために鎮痛・鎮静薬を使用されることが多くなり、重症患者ほど安静臥床の期間も長期化するため、筋力低下やせん妄などの機能障害が生じやすいと言われています。そういった影響で、集中治療後に一般病棟へ転出後や退院後にも機能障害が残存し、入院前の生活に達しない状況があり、このような機能障害を集中治療後症候群（post intensive care syndrome：PICS）といいます。2012年にPICSが提唱されてから、救命のためのICUから、社会復帰を見据えたICUが求められるようになり、早期からのリハビリテーションの重要性や有効性が報告されるようになりました。特に、早期から多職種で早期離床に向けて取り組んでいくことが重要だと言われており、早期からの離床やADL介入により、ADLの改善率が向上すると言われています。チームの一員として毎日のカンファレンスに参加し、早期離床に向けた全身管理の調整や訓練内容の相談などを行い、将来到達するADLの予後や必要な環境調整などを共有しています。また、治療や検査などが多く、リハビリが介入できるタイミングが限られる方も多いため、一日のスケジュールや治療計画を共有して、適切なタイミングでリハビリが行えるように調整しています。

集中治療中だからといって何か特別なことをしているわけではなく、基本的には作業療法を提供しており、全身状態や治療の進捗状況に合わせて訓練内容や生活環境を調整し、日々介入しています。全身状態が不良であったり、治療上仕方なく安静が必要な時期については「予防的な介入」が重要となり、拘縮予防や筋力増強運動、環境調整によるせん妄予防、呼吸器合併症予防などを実施し、ベッドアップなどから離床やADL拡大に向けた準備を行っています。

また、可能な活動を取り入れることも常に意識し、人工呼吸器管理中で発話によるコミュニケーションが図れない方は、書字やコミュニケーションボード、機器などを導入して表出ができるように調整したり、適応のある方には余暇活動が行えるような調整もします。離床や積極的な訓練が可能となつてからは、「ADL拡大期」と捉え、離床を進めると同時にセルフケアの獲得などを図っています。



実際の訓練も大切ですが、多職種で連携して早期離床を実現しようとする中に、生活や人生全体を見ることが出来る作業療法士がチームの一員として介入することで、チーム全体のバランスを取りながら今必要な介入に優先度をつけて選択し、環境調整により病棟生活の変容を促したり、今後生じうる機能障害やせん妄を予測し事前に予防したりといったことが行え、円滑に早期離床とADL拡大へと繋がっていきと考えています。また、将来到達するADL

の予後予測が行え、元々の生活状況を踏まえて必要となる環境調整や退院後の生活などを評価することができる作業療法士が、集中治療中から介入することが入院期間の短縮や退院後のQOL向上など、円滑な退院支援に繋がると考えています。

広報部 竹原脩一郎（川崎医科大学附属病院）



私の二刀流 前田麗二さん 20歳代

内田整形外科医院



前田さんは、内田整形外科医院で整形外科疾患に対する外来リハビリを担当されています。作業療法士2年目ながら、関東・近畿・四国など全国の勉強会に積極的に参加し、日々自己研鑽を続けられています。1年目には岡山県作業療法学会で研究発表も行い、臨床と研究の両面に力を注がれています。

仕事の魅力について前田さんは「限られた時間の中で評価・治療を行い、患者様が笑顔を取り戻せた瞬間に大きなやりがいを感じます」と語ります。今後は、患者様の本当のニーズに寄り添い、その人らしさまで取り戻せるような丁寧な作業療法を目指したいとのこと。

前田さんがハマっているのは「高知県」！きっかけは、専門学校4年生の時の長期実習。最初は不安もあったそうですが、同級生と同じレオパレスで暮らしたことで安心し、週末は「ひろめ市場」や自然スポットを巡って心身をリフレッシュ。実習後も高知の魅力に引かれ、今でも年3~4回は旅行で訪れているそうです。

そんな前田さんが選ぶ「高知県の魅力3選」はこちら

① お酒が大好きな街

高知県では、日曜日の朝からお酒を楽しむ人も少なくないです。また、高知独自の文化として、「返杯（へんぱい）」と呼ばれる、同じ杯でお酒を酌み交わす風習があります。毎年3月には「土佐のおきやく祭り」が開催され、街中にこたつが設置され、電車の中でもお酒を飲み続けるという、お酒好きにはたまらないイベントが行われます。



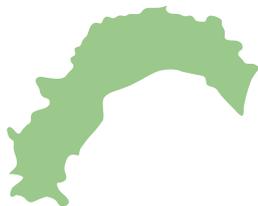
② 自然の都会

「高知は自然の都会やき」という言葉どおり、仁淀川や四万山川、中津溪谷など豊かな自然が楽しめます。

さらに、朝ドラの影響で注目度が高まった「牧野植物園」も高知にあり、まさに「自然を存分に楽しめる県」です。



にこ淵



浅尾沈下橋



背龍の滝

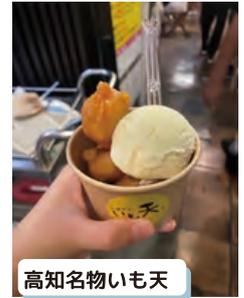


高知城

③ よさこい祭り

毎年8月に開催される四国最大級の祭り。「よさこい節」に合わせた熱狂的な踊りと「地方車（じかたしゃ）」の迫力が魅力。特に「旭食品」「ほにや」「とらっくよさこい」「DDよさこい」「濱長花神楽」などのチームがお気に入りだそうです。最後に、よさこい祭りへの熱い想いをこう語っていただきました。「よさこいは私の生きがいです！毎年必ず見に行きます。高知県、最高！」

今回は、高知県をこよなく愛する若手作業療法士・前田麗二さんをご紹介します。前田麗二さん、ありがとうございました！



高知名物いも天

取材者：広報部 井村 亘（玉野総合医療専門学校）

事務局からのお知らせ

新入会者の皆様へ

岡山県作業療法士会への入会手続きはホームページの[入会・退会・所属変更]よりお願いいたします。



登録情報の確認・修正について

岡山県作業療法士会における会員の皆様の登録情報の管理は、日本作業療法士協会会員管理システムにて管理(1本化)しています。登録情報の確認・修正は、日本作業療法士協会ホームページの会員ポータルサイトよりお願いします。登録情報に誤りがある場合、発送物が届かなくなる可能性もございます。会員情報(付帯情報)の入力が完了しておられない方は必ず登録をお願いします。

発送について

日本作業療法士協会の発送区分に従い送付する事となりますのでよろしく申し上げます。

岡山県作業療法士会の入会・退会・休会について

岡山県作業療法士会ホームページの入会・退会・所属変更をご参照下さい。

休会については、日本作業療法士協会を休会されると、自動的に県士会も休会になります。

休会を希望される方は、日本作業療法士協会のホームページをご参照ください。

年会費について

会員年会費: 10,000円

新入会員: 11,000円(年会費+県士会入会金1,000円)

原則、全会員が自動引き落としでの会費徴収となります。

まだ、申し込みをされていない方は至急申し込みをお願いいたします。申し込み用紙を紛失された方は事務局までご連絡ください。

※自動引き落としの申し込みをされていない方は7月末までに入金をお願いします。定款規約第10条 第1号 の3項に基づき、2年未納の方は除名になるおそれがありますのでご注意ください。

振込先 中国銀行 奉還町支店 普 1921671
 一般社団法人岡山県作業療法士会 代表理事 西出康晴

研修会参加費について

該当年度の会費未納者は研修会参加費が非会員扱いとなっています。

自動引き落とし申し込み済者は会員扱いとなります。研修会へ参加される1週間前の時点で入金を確認できない場合は、非会員扱いとなりますのでご注意ください。

事務局長：藤川 信 万成病院

TEL：086-256-2701 FAX：086-256-2702 E-mail：okaot_jim@okayama-ot.or.jp

理事会報告

2025年度第1回理事会抄録

日時:2025年4月17日(木) 19:00~20:36 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議

○全会員数 1118名 入会 0名 退会 32名 休会 13名 (内継続2名) 休会復活 7名 4月12日現在

審議事項

◎事務局

・後援依頼 (1件)
中国医療情報技師会主催、第9回中国医療情報技師会研修会の後援 →承認

・派遣依頼 (1件)
岡山県教育庁特別支援教育課より、高校通級スペシャル応援団派遣事業への会員の派遣 →承認

・2024年度事業報告及び決算について →承認
・日本作業療法士協会会員管理システム利用規約(改訂)について →承認

◎学術部

○学会準備サポート委員会
・第38回岡山県作業療法学会の日程を、3月8日(日)としたい →承認

・学会の構成について、プレセミナー、学会当日、ポストの3段階としたい →ポストの方法や内容について継続審議、その他は承認

・広報に、学会用Instagramと学会専用HPの作成、YouTubeを活用したい →承認 学会HPは無料のサイトを使用し、YouTubeは学会専用のアカウントを作成。

・SNS (X) で他県の前学会長等とトークイベントの開催案あり、参加してよいか →承認

◎広報部

○OTアピール部門
・「第2回こころの日フェスタ」の共催について、ブースの出展と、15分程度のミニ講演を予定している。 →承認

報告事項

◎事務局

・岡山市南区山林火災の状況報告について、会員や所属施設への直接的な被害の報告はなし。

・士会活動における倫理に関する注意喚起について
・日本作業療法士協会会費未納者について、該当会員へ納入状況の確認の連絡を行う。

◎教育部

・本年度の研修会および生涯教育制度説明会の予定について、4月24日に第1回新生涯教育制度説明会、7月24日に第2回新生涯教育制度説明会が決定。8月28日に第1回現職者共通研修事例検討・報告会を予定している。

◎広報部

○ニュース発行部門
・広報誌 新年号No142 7月15日発行。原稿締め切り、本誌は6月8日、研修会一覧(別紙)6月20日。巻頭言は岩井理事

○OTアピール部門

・「岡山県のおしごと本2025」について、平成病院の西理事を中心に進行中。ワーキンググループを作り対応する。

◎学術部

○学会準備サポート委員会

・3月15、16日 第37回岡山県作業療法学会 開催 参加者203名(岡山県OT 175名 県外OT 3名、PT 1名、学生 24名)。学会長は杉本努氏。学生参加企画の参加者アンケートを行い、学生と県士会の交流は双方に有意義であることを示唆する結果であった。

・2016年度~2024年度の学会参加者の傾向について調査を行った結果、参加者数が少ない世代の底上げ対策及び、新入会員の継続参加を促す対策についての検討が必要。

○身体障害部門

・3月19日 ハンドセラピー「橈骨遠位端骨折(初心者編)」(Web研修会)開催 参加者数33名

○学術誌編集部門

・作業療法おかやま第35巻の特集について、テーマを「地域生活を支える作業療法」とし、5名の方に執筆依頼を行う。
次回理事会 6月19日



あいサポート運動を広げよう



「あいサポート」とは「愛情」の「愛」、私の「I」に共通する「あい」と支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ障害のある人を優しく支え、ちょっとした手助け(*)をすることを意味しています。

「あいサポート運動」とは様々な障害の特性を理解して障害のある方が困っていることに対して、ちょっとした手助けや心くばり(*)などを実践することで誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を目指していく運動です。

あいサポート運動は岡山県が実施している運動です。

*ちょっとした手助けや心配りの例

- ・困っていそうな人を見かけたら「何かお困りですか?」と声を掛けてサポートする
- ・ご高齢の方やお身体の不自由な方に公共交通機関で席を譲る
- ・必要と思われる方にヘルプマークを紹介する (岡山県ホームページより)



岡山県作業療法士会は、「あいサポート運動」の趣旨に賛同し、あいサポートの輪を広げる活動を行っています。

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・医師・看護師・薬剤師・放射線技師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・管理栄養士・医療事務・・・

岡山生まれの岡山育ち 2000年創業のリスコは25周年



RISUCO
話そうよ 咲かそうよ

2000年に地元岡山で創業してから25年。

リスコは、看護師、リハビリ・医療職、介護職の方々に特化し、全面サポートさせていただく転職エージェントです。性格、価値観、家庭環境・・・、仕事選びは一人ひとり異なります。だからこそ、リスコは必ず面談を行い、必ずお仕事の現場に足を運び、会って話すことを大切にしています。時代が進み社会のニーズが変わっても、「人と向き合い、心に寄り添う」という思いは変わりません。「人」「職場」「地域(岡山)」のいちばん近くで、求職者様・求人者様それぞれの思いに向き合い、結びつけることが私たちの役割です。

医療・福祉専門職 人材紹介・派遣事業 株式会社リスコ

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所ビル8F

 **0120-235-565** (平日9:00~18:00)

<https://www.risuco.com>

で検索!



【厚生労働省許可番号】紹介 (33-1-300017) 派遣 (派33-300044)



訪問看護ステーション タウンサークル

主として精神疾患を有する方々の
訪問看護とリハビリテーションに
多職種で取り組んでいます



(株) 八 豊 会



〒700-0952 岡山市北区平田 153-103

TEL : 086-259-2021 FAX : 086-259-2022



詳しくはHPで <https://town-circle.com/>



製品情報

IVES Pro

アイビス プロ GD-6122 / GD-6124

- 販売名 / 電気刺激装置 / 筋電計 GD-6122
- 電気刺激装置 / 筋電計 GD-6124
- 一般名称 / 低周波治療器・筋電計
- 認証番号 / 304AABZX00050000(GD-6122)
304AABZX00051000(GD-6124)
- クラス分類 / 管理医療機器・特定保守管理医療機器

筋刺激と鎮痛に加えて測定まで
オールインワンの電気刺激装置

9種類の治療モード



測定モード



ad-88-2505-0



物理療法機器・リハビリ機器・介護用入浴機器

オージー技研株式会社

オージーウエルネス

- 【岡山本社】〒703-8261 岡山県岡山市中区海吉1835-7
 【東京本社】〒100-6004 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階
 【事業所】北日本支店・札幌営業所・盛岡営業所・北関東支店・新潟営業所・南関東支店・横浜営業所・千葉営業所・
 中部支店・金沢営業所・関西支店・神戸営業所・中四国支店・広島営業所・高松営業所・九州支店・鹿児島営業所

【平日受付コールセンター】

0120-01-7181

【休日受付コールセンター】

※土・日・祝・年末年始 専用

0120-33-7181

受付時間 9:00~17:00 (平日・休日 共通)



アール・ケアグループ

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

一般社団法人 アール・ケア ホールディングス

株式会社 アール・ケア

医療法人ブランドル医会 ハーヴィスクリニック

NPO法人 アール・ケア スタイル

株式会社 アール・ケア クルーズ

株式会社 アール・ケア | 本社 | 〒706-0134 玉野市東高崎 25-34

Tel: 0863-73-5085 / Fax: 0863-73-5077



地域とともに「ひろがれ！笑顔」

《施設概要》

- 精神科一般病棟
- 精神科療養病棟
- 認知症治療病棟
- 精神科デイケア

《関連施設》

- 多機能型事業所 ひまわり
(夜間泊型、自立支援、就労継続B)
- ケアホーム・グループホーム
(ひまわりホーム しらゆりホーム)
- 訪問看護ステーション
(岡山リハ・ケアステーション)
- 介護老人保健施設
(岡山リハビリテーションホーム)
※通所(デイケアセンター)
短期入所(ショートステイ)



日本医療機能評価認定病院
臨床研修病院指定 精神神経学会専門医研修施設 認知症学会教育施設



万成病院PR動画



特定医療法人
まん なり

万成病院

〒700-0071

TEL (086) 252-2261(代) FAX (086) 254-0800
URL https://mannari.or.jp E-mail mannari@mannari.or.jp

いつでも どこでも あなたのそばに



意思伝達装置

発話が困難になった重度障害者を対象に、身体の一部を僅かに動かし自分の気持ちを伝えることができる装置です。

残存部位に適したスイッチや視線入力装置、パソコンの固定台等各種製品をご提案いたします。

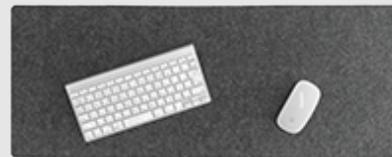
アームサポート BFO

上肢の筋力低下や運動麻痺のある方の装具。腕の重みを支え、左右にスムーズに腕を動かすことができ肘を曲げやすく補助することが可能です。自宅や職場等あらゆる場面でご利用できます。



HANE SHOP <橋本義肢が運営するオリジナル製品のネットショップ>

義肢材料やその製作技術を用いて、義肢装具を使用しない方々でも手に取っていただける商品の開発をしています。例えば義肢装具の免荷や補高に使うフェルトを職人が手作業でカットし、レザータグを縫い付け、デスクマットとして販売しています。他にも身体へのフィッティング技術を応用した犬用ハーネスや、様々な杖にフィットするカバー等、様々な商品を展開しています。
Amazon.co.jp HANESHOPを是非ご覧ください。



義肢・装具のご相談・製作・修理は



橋本義肢製作株式会社

http://www.hashimoto.co.jp E-mail▶info@hashimoto.co.jp
〒702-8025 岡山市南区浦安西町 32-13 TEL 086-262-0126





Real Habilis

日本一不親切な親切で

私たち創心会グループは来年、創立30周年を迎えます。

「リ・ハビリス(再びふさわしい状態にする)」から

「リアル・ハビリス=現実的かつ本質的にふさわしい状態」の実現へ

これからも社会や地域の課題解決に向け挑戦する

イノベーション・カンパニーであり続けます。

SOUSHINKAI GROUP

株式会社 創心会 株式会社 ハートスイッチ 合同会社 ど根性ファーム
 株式会社 リンクスライヴ 合同会社 連 社会福祉法人 創心福祉会

〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町 2102-14 TEL: 086-420-1500 (代表)

創心会グループ 障害福祉サービス事業の 支援の流れ



多様な働き方を
 社会の中で創造することも
 また
 作業療法士の役割だと思おう。



創心会グループ 株式会社 ハートスイッチ

人材・研修、就労支援、定着支援、自立支援、相談支援

倉敷校・岡山校・岡山南校・東岡山校

倉敷市茶屋町 2104-1 TEL:086-420-1500(代)

<https://www.heart-switch.com/>

トピックス

自立訓練（生活訓練）
 岡山南校
 東岡山校
 スタート

一般社団法人
聖武福祉会

想い

法人代表は作業療法士で、
重度の障がいがある兄と一
緒に過ごす中で、
本当に必要と感じた福祉サ
ービスを提供したい
という想いで創業しました。

理念

「障がい者に対する社会的責任」
を企業の理念として、
スタッフの意識として、
業務・商品・サービスを通じて、
「障がい者に対する社会的責任」
を具現化し、社会貢献を志して
創業しました。

発達サポートスペース
オット

駐車場完備
岡山県北区東通4-10-2
☎086-237-7739

駐車場完備
岡山県北区今3丁目1-45
☎086-236-6877

駐車場完備
岡山県北区東通4-10-27
☎086-259-1620

岡山県の訪問看護ステーションの方へ

無料
会員登録

ENMAGAZINE エンマガとは？

ENMAGAZINE(エンマガ)は、医療・介護業界に特化した事業所情報・求人サイトです。

求人検索やスカウト機能はもちろん、業界に精通したコンサルタントがインタビューやコラムを通して客観的な企業情報を発信しているため、入社後の「思っていたのと違った…」を防ぐことができます。また、研修動画サイト「アメポケ」、研修セミナーサイト「アメポケカフェ」を活用し、自身の知識とスキルを向上して、より活躍の場を広げる機会が得られます。



- Point 1 岡山県の医療介護業界に特化した、**取材でわかる** 求人サイト
- Point 2 スカウトメールで効率的な**求職活動**が可能
- Point 3 **LINE**からでもご利用いただけます

医療・福祉・介護用品の総合プランナー
 (日本義肢協会 中国四国 109 / 指定福祉用具貸与事業所)

株式会社 舟木義肢



■ 補装具 / 座位保持装置に関するご相談は
 舟木義肢 本社 TEL:086-274-6569

■ 舟木義肢 江並支店 福祉用具センター
 フリーダイヤル:0120-111-315



「福祉車両があったら楽になるのに…」
 でも、
 「選び方が分からない」「新車は予算的に無理」
 「どこに相談すれば…」



オアシスジャパンでは、福祉車両の ①中古車販売 ②改造 ③レンタカー
 ④買取り ⑤助成金、税金免除のアドバイス など、お力になれるかもしれません。

(株)オアシスジャパン ☎086-277-4030 岡山市中区江崎210 AM9:00~PM7:00 定休日 日曜
 ホームページも見てください! →

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は状況に応じて感染予防対策を実施しています。

《お役に立てる主な研修》

● 医療安全対策研修 ● 高齢者の睡眠ケア

● 学校保健委員会

*他、施設内研修などご依頼承ります
 (事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

◆セミナーに関しては、二次元コードよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所
 〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37



～お問い合わせはお気軽に～
 0120-224711



モノづくりとコトづくりのトータルプロデュース

75年間、「農」のフィールドで培ってきたさまざまな知識、幅広いサービス、それを展開するツール…

これらの「ノウハウ」を多業種へ展開し、地域を元気にします!

- 印刷
- デザイン
- Web
- イベント
SNS



ノイン株式会社

〒700-0031 岡山市北区富町2丁目5番27号
 TEL.(086)252-5141(代) FAX.(086)254-4019

www.feel21.co.jp/



賛助会員

A会員

特定医療法人 万成病院
株式会社 アール・ケア
株式会社 リスコ
株式会社 創心會
一般社団法人 聖武福社会

橋本義肢製作株式会社
訪問看護ステーション タウンサークル
オージー技研株式会社
就労移行支援 ハートスイッチ

B会員

株式会社 舟木義肢
東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所
EN 株式会社

株式会社 オアシスジャパン
ノーイン株式会社

最新情報・研修会詳細などは、
HP・SNSをご覧ください。



県士会HP



公式LINE



公式X



編集後記

暑い夏がまたやってきました。去年の夏はどうしようもなく暑くて、地震警報もあつたりで、不安ではありましたが、家族でお出かけしたり、結果的にはいつも通りの夏を過ごしたのです。

今年の夏はみなさんどうお過ごしになるでしょうか？コロナ・パンデミックも終焉しましたが、昨今、医療介護を取り巻く環境は、厳しい状況が継続しています。そのため、不安な気持ちで毎日過ごしている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？それでも私たちは現場に向かい続け、作業療法を行います。

私たちを取り巻く環境は様々ではありますが、患者さん、利用者さんがいる限り向かい、そしてまた暑い夏が過ぎていきます。

今年の夏も、猛暑が予想されています。より良い作業療法を行うためにも、私たちは毎日、元気で過ごしていきたいものです。

厳しい暑さの中、みなさんどうぞご自愛ください。
(H.F)



一般社団法人岡山県作業療法士会ニュース 年4回発行(1、4、7、10月)

◇求人広告 1/4頁2500円 1/2頁 5000円 (詳細はHPもしくは広報部 杉本まで)

発行人: 西出康晴

発行所: 〒700-0071岡山県岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内 一般社団法人岡山県作業療法士会事務局

TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

印刷: ノーイン株式会社

投稿先: 〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13 佐藤病院 杉本 努

TEL 086-263-6622 FAX 086-264-6769 E-mail okaotnews@hotmail.com

一般社団法人 岡山県作業療法士会 (令和7年6月3日現在)

会員数 1123名

ようこそ 岡山県作業療法士会へ！！

新入会歓迎研修会

15

2025
june

新入会歓迎研修会を開催いたしました。

去る6月15日ピュアリティまきびで新入会員歓迎研修会が開催されました。参加者は78名、内新入会員32名と多くの方に参加いただきました。西出会長の温かいご挨拶から研修会が始まり、県士会の活動内容についてもご紹介させていただきました。

生涯教育制度や、県内の各支部における活動状況、連盟活動、県学会の案内などを共有し、作業療法士として継続的に学び・つながる場があることをお伝えしました。



西出会長

研修会テーマ『これからの作業療法を一緒に担っていく君たちへ』



山根 佳奈先生



高木 涼先生



中村 悠斗先生

本研修会では、県内でご活躍中の作業療法士会員3名を講師としてお招きし、作業療法実践におけるリアルな体験談を語っていただきました。講師からは、・新人時代に感じた不安や困りごとを、どのように乗り越えてきたか・他職種やご家族とのコミュニケーションにおける工夫・作業療法士としてのキャリアデザインについて・ストレス解

消法など、どの講師からも自身の経験をもとにした等身大のメッセージが語られ、参加者にとって共感と学びにあふれた時間となりました。新人OTにとって、今後の実践やキャリア形成のヒントとなる貴重な機会となったことと思います。

懇親会も、盛り上がりました！！



当日参加を含め総勢45名の皆さまにご参加いただき、大変賑やかな会となりました。当日は、賛助会員であるオアシスジャパン様にもご参加いただき、より一層の交流が深まりました。途中、チーム対抗で新聞タワーゲームや毎年恒例？の楽しい余興など、笑顔あふれる楽しいひとときを過ごしました。



賛助会員
オアシスジャパン様



タワーゲーム
優勝チーム

また、新入会員の皆さんには一人ずつ自己紹介をしていただき、お互いのことを知る良い機会となりました。参加者同士の距離がぐっと縮まり、県内の頼もしい仲間とのつながりを実感できる、あたたかく親睦の深まる会となりました。ご参加された、新人さんのコメントにつきましては、秋号に掲載予定です。

学術部 副部長 牧 卓史 (株式会社SO.)